

感染予防医学講座 Clinical Infectious Diseases

教授	山本 善裕	Yoshihiro Yamamoto
准教授	鳴河 宗聡	Munetoshi Narukawa
助教(前)	田代 将人	Masato Tashiro
診療助手	芦澤 信之	Nobuyuki Ashizawa

◆ 著 書

- 1) 山本善裕. 今日の治療指針 2013. 山口 徹, 北原光夫, 福井次矢総編集. 東京: 医学書院; 2013. 発疹チフス; p. 208-9.
- 2) 山本善裕, 河野 茂. 臨床検査ガイド 2013~2014. Medical Practice 編集委員会編集. 東京: 文光堂; 2013. クリプトコックス抗原; p. 871-2.
- 3) 田代将人. 今日の処方 改訂第5版. 浦部晶夫, 大田 健, 河合眞一, 島田和幸, 菅野健太郎総編集. 東京: 南江堂; 2013. 真菌症; p. 761-6.

◆ 原 著

- 1) Kaku N, Yanagihara K, Morinaga Y, Izumikawa K, Nagashima S, Takeya H, Yamamoto Y, Fukuda M, Takatani H, Fukuda M, Hashiguchi K, Kohno S. The definition of healthcare-associated pneumonia (HCAP) is insufficient for the medical environment in Japan: a comparison of HCAP and nursing and healthcare-associated pneumonia (NHCAP). J Infect Chemother. 2013 Feb;19(1):70-6.
- 2) Mihara T, Izumikawa K, Takeya H, Ngamskulrungron P, Umeiyama T, Takazono T, Tashiro M, Nakamura S, Imamura Y, Miyazaki T, Ohno H, Yamamoto Y, Yanagihara K, Miyazaki Y, Kohno S. Multilocus sequence typing of *Cryptococcus neoformans* in non-HIV associated cryptococcosis in Nagasaki, Japan. Med Mycol. 2013 Apr;51(3):252-60.
- 3) Yamamoto Y, Izumikawa K, Morinaga Y, Nakamura S, Kurihara S, Imamura Y, Miyazaki T, Tsukamoto M, Takeya H, Yanagihara K, Yasuoka A, Kohno S. Prospective randomized comparison study of piperacillin/tazobactam and meropenem for healthcare-associated pneumonia in Japan. J Infect Chemother. 2013 Apr;19(2):291-8.
- 4) Tashiro T, Izumikawa K, Tashiro M, Morinaga Y, Nakamura S, Imamura Y, Miyazaki T, Takeya H, Yamamoto Y, Yanagihara K, Hayashi T, Nagayasu T, Kohno S. A case series of chronic necrotizing pulmonary aspergillosis and a new proposal. Jpn J Infect Dis. 2013 Jul;66(4):312-6.
- 5) Kohno S, Yanagihara K, Yamamoto Y, Tokimatsu I, Hiramatsu K, Higa F, Tateyama M, Fujita J, Kadota J. Early switch therapy from intravenous sulbactam/ampicillin to oral garenoxacin in patients with community-acquired pneumonia: a multicenter, randomized study in Japan. J Infect Chemother. 2013 Dec;19(6):1035-41.

◆ 症例報告

- 1) Nakazawa Y, Nishino T, Mori A, Uramatsu T, Obata Y, Arai H, Hayashi H, Tsukasaki S, Muraya Y, Inoue Y, Yamamoto Y, Kohno S. Tuberculous osteomyelitis in the ulna of a patient undergoing hemodialysis. Intern Med. 2013 Jan;52(1):135-9.
- 2) 井上祐一, 平山達郎, 近藤 晃, 泊 慎也, 宮崎泰可, 泉川公一, 掛屋 弘, 山本善裕, 柳原克紀, 田代隆良, 河野 茂. 肺炎球菌感染を併発したインフルエンザ肺炎に, 脳梁膨大部病変を伴う脳症を合併した 1 成人例. 感染症誌. 2013 Jul; 87(4): 451-6.

◆ 総 説

- 1) 鳴河宗聡, 山本善裕. 知っておきたい結核のこと. 治療. 2013; 95(6): 1204-6.
- 2) 田代将人, 山本善裕. 重症肺炎治療で活かす抗菌薬の特性と役割 ②注射用抗菌薬の役割—ニューキノロン系薬を中心に. 感染と抗菌薬. 2013; 16(2): 116-11.
- 3) 田代将人, 山本善裕. 上気道と下気道の比較と関連性 4 気道疾患と細菌. JOHNS. 2013; 29(5): 821-4.
- 4) 泉川公一, 田代将人, 河野茂. 薬剤耐性アスペルギルス菌の現状, 耐性獲得機序と今後. 日本化学療法学会雑誌. 2013; 61(2): 149-56.

◆ 学会報告

- 1) Narukawa M, Shimizu S, Katrin H, Janet T, Ruth C, Erica E, Noriyuki K, Dong SA. Efficient Selection of Genetically Engineered HIV Resistant Cells by Short Hairpin RNA Mediated HPRT and CCR5 Knockdown. 16th The American Society of Gene & Cell Therapy; 2013 May 15-18; Salt Lake City.
- 2) Narukawa M, Shimizu S, Ruth C, Dong SA. Efficient selection of genetically engineered HIV resistant cells by short hairpin RNA mediated HPRT and CCR5 knockdown. The 28th International Congress of Chemotherapy and Infection; 2013 Jun 5-8; Yokohama.
- 3) 野手良剛, 林 龍二, 三村泰彦, 北川洋子, 青木雅子, 山本善裕, 田代将人. 当院におけるアンチバイオグラムと薬剤耐性菌の分離状況. 第 28 回日本環境感染学会総会; 2013 Mar 1-2; 横浜.
- 4) 岡澤成佑, 津田岳志, 徳井宏太郎, 高 千紘, 神原健太, 猪又峰彦, 鈴木健介, 山田 徹, 三輪敏郎, 林 龍二, 戸邊一之, 山本善裕, 松井祥子, 市川智己, 正木康昌, 下川一生, 今西信悟. 実践型セミナー「富山呼吸器講習会 2013」の開催報告. 第 70 回呼吸器合同北陸地方会; 2013 Jun 1-2; 新潟.
- 5) 山本善裕. PK-PD 理論の応用と限界 アミノグリコシド系薬への応用～ABK の場合～. 第 87 回日本感染症学会学術講演会 第 61 回日本化学療法学会総会 合同学会; 2013 Jun 5-6; 横浜.
- 6) 田代将人, 野手良剛, 鳴河宗聡, 山本善裕. 当院におけるアンチバイオグラムと薬剤耐性菌の分離状況. 第 87 回日本感染症学会学術講演会 第 61 回日本化学療法学会総会 合同学会; 2013 Jun 5-6; 横浜.
- 7) 大原一将, 庵 弘幸, 田代将人, 鳴河宗聡, 城宝秀司, 亀山智樹, 平井忠和, 能澤 孝, 山本善裕, 井上 博. 原因不明の収縮性心膜炎として心膜切開術を受け外来通院中, 4 年後に結核性であったことが判明した一例. 第 220 回日本内科学会北陸地方会; 2013 Jun 9; 富山.
- 8) 辻 泰弘, 橋本 亘, 谷口真一郎, 山本善裕, 藤 秀人. リネゾリドの胸部組織移行性に関する薬物動態学的検討. 第 4 回 MRSA フォーラム; 2013 Jul 13; 東京.
- 9) 鳴河宗聡, 田代将人, 山本善裕. 血液・血管カテーテル・尿・便からの Candida 属菌分離状況と抗真菌薬感受性. 第 57 回日本医真菌学会総会・学術集会; 2013 Sep 27-28; 東京.
- 10) 鳴河宗聡, 田代将人, 辻 泰弘, 山本善裕. 腎不全患者に対してリネゾリドの TDM が有用であった MRSA 縦隔炎の 1 例. 第 61 回日本化学療法学会西日本支部総会; 2013 Nov 6-8; 大阪.
- 11) 鎌田智大, 鳴河宗聡, 田代将人, 山本善裕. イベントでの街頭(院外) HIV 迅速診断検査およびアンケート調査の解析. 第 27 回日本エイズ学会総会; 2013 Nov 20-22; 熊本.
- 12) 山本善裕, 田代将人, 鳴河宗聡, 辻 泰弘, 藤 秀人, 名倉里織, 小尾勇人, 深原一晃, 芳村直樹. 慢性腎不全を有する MRSA 術後感染症に対してリネゾリドの TDM が有用であった 1 例. 第 26 回日本外科感染症学会総会; 2013 Nov 25-26; 神戸.

◆ その他

- 1) 山本善裕. 連載・エッセイ 富山よいとこ, 一度はおいで! 化学療法の領域. 2013; 29(8): 152-4.
- 2) 山本善裕. 病気のシグナルⅢ 富山家の健康日記 インフルエンザ対策. 北日本新聞(朝刊). 2013 Oct 30.
- 3) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. ラジオ NIKKEI「感染症 TODAY」; 2013 Jan 6; 東京.
- 4) 山本善裕. 風疹大流行! 子供たちのためにワクチンを. KNB テレビ「いっちゃんメディコ」; 2013 Apr 22.
- 5) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～抗菌薬の正しい使い方～. 富山呼吸器講習会 2013 ランチョンセミナー; 2013 Jan 13; 富山.
- 6) 山本善裕. インフルエンザの最新の話. 第一三共学術講演会; 2013 Jan 15; 富山.
- 7) 山本善裕. 日常診療でよく診る感染症について考える. 第 17 回適正抗菌化学療法研究会; 2013 Jan 25; 金沢.
- 8) 山本善裕. 呼吸器感染症の実態～臨床の現場から～. 富山化学療法研究会; 2013 Jan 31; 富山.
- 9) 山本善裕. 呼吸器感染症とマクロライド～気道感染症を中心に～. TAISHOTOYAMA Medical Symposium in Nagoya; 2013 Feb 2; 名古屋.
- 10) 山本善裕. 難治性呼吸器感染症への挑戦. 第 3 回愛知県重症難治性感染症研究会; 2013 Feb 7; 名古屋.
- 11) 山本善裕. MRSA 治療における実際. Infection Summit 2013 WEST; 2013 Feb 9; 福岡.
- 12) 山本善裕. 感染症学と感染制御学～これからの目標～. 富山感染症フォーラム; 2013 Feb 19; 富山.
- 13) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. 福井感染症ネットワーク研究会; 2013 Feb 20; 福井.
- 14) 山本善裕. 抗 MRSA 薬に関する最新の知見. Meiji Seika ファルマ社内研修会; 2013 Mar 6; 富山.
- 15) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～臨床医の立場から～. 富山県臨床衛生検査研修会; 2013 Mar 12; 富山.

- 16) 山本善裕. 非結核性抗酸菌症の臨床～疫学と治療を中心に～. 第 88 回日本結核病学会総会ランチョンセミナー; 2013 Mar 29; 千葉.
- 17) 山本善裕. 気道感染症診療の考え方～抗菌薬をどう使うか～. 第 6 回呼吸器感染症の診断と治療を考える; 2013 Apr 6; 仙台.
- 18) 山本善裕. 呼吸器感染症診療を考える～ガイドラインと臨床～. 富山県呼吸器学術研究会; 2013 Apr 27; 富山.
- 19) 山本善裕. 最近話題の感染症と感染対策. 富山赤十字病院; 2013 May 30; 富山.
- 20) 山本善裕. 呼吸器感染症の治療戦略～ペニシリン系抗菌薬の役割～. 第 87 回日本感染症学会学術講演会・第 61 回日本化学療法学会総会合同学会ランチョンセミナー; 2013 Jun 6; 横浜.
- 21) 山本善裕. 呼吸器感染症におけるマクロライド系薬の役割～気道感染症から非結核性抗酸菌症まで～. 第 121 回日本結核病学会東海地方会・第 103 回日本呼吸器学会東海地方会ランチョンセミナー; 2013 Jun 23; 名古屋.
- 22) 山本善裕. 感染制御の重要性～MRSA 対策を中心に～. 小矢部市感染制御カンファレンス; 2013 Jun 28; 小矢部.
- 23) 山本善裕. 知っておきたい感染症とその対策～鳥インフルエンザ・SFTS など～. 高岡市民病院職員研修会; 2013 Jul 3; 高岡.
- 24) 山本善裕. プライマリ・ケアにおける肺炎の診療. 富山市北部プライマリ・ケア講演会; 2013 Jul 4; 富山.
- 25) 山本善裕. MRSA 感染症治療の実際. 北摂感染症セミナー; 2013 Jul 5; 大阪.
- 26) 山本善裕. 知っておきたい感染症とその対策～インフルエンザと結核～. 厚生連高岡病院院内感染対策講演会; 2013 Jul 17; 高岡.
- 27) 山本善裕. 最近話題の感染症～非結核性抗酸菌症を含めて～. 第 430 回高岡市内科医会学術講演会; 2013 Jul 25; 高岡.
- 28) 山本善裕. 非結核性抗酸菌症の疫学と治療 最近の話題. アボットジャパン WEB 講演会; 2013 Jul 26; 東京.
- 29) 山本善裕. 気道感染症のマネジメント～抗菌薬をどう使うか～. 感染症フォーラム in NIIGATA; 2013 Aug 2; 新潟.
- 30) 山本善裕. 感染制御の重要性～MRSA とインフルエンザ～. 富山県院内感染対策協議会フォローアップ研修会; 2013 Aug 4; 富山.
- 31) 山本善裕. 知っておきたい最近話題の感染症～インフルエンザと非結核性抗酸菌症～. 東予感染症を考える会; 2013 Aug 22; 愛媛.
- 32) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. 真生会富山病院院内感染対策講習会; 2013 Aug 31; 富山.
- 33) 山本善裕. 難治性呼吸器感染症の治療戦略～緑膿菌と MRSA～. 第 17 回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会ランチョンセミナー; 2013 Sep 6; 東京.
- 34) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. 富山市民病院感染予防対策学習会; 2013 Sep 9; 富山.
- 35) 山本善裕. 気道感染症診療の考え方～抗菌薬をどう使うか～. 第 22 回臨床呼吸器フォーラム大分; 2013 Sep 10; 大分.
- 36) 山本善裕. 呼吸器感染症に対する抗菌薬適正使用～PK/PD 理論を中心に～. 適正抗菌化学療法研究会; 2013 Sep 13; 焼津.
- 37) 山本善裕. 肺炎診療を考える～ガイドラインと臨床～. 第 4 回長崎県北部感染症研究会; 2013 Sep 19; 佐世保.
- 38) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. 済生会富山病院院内感染対策研修会; 2013 Sep 24; 富山.
- 39) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～ガイドラインと臨床～. 第 15 回宮崎「感染と免疫」研究会; 2013 Oct 2; 宮崎.
- 40) 山本善裕. 感染制御の重要性～MRSA 対策・治療を中心に～. 富山県立中央病院院内感染対策研修会; 2013 Oct 4; 富山.
- 41) 山本善裕. 呼吸器感染症の抗菌薬療法. ゾシン発売 5 周年記念学術講演会 IN 出雲; 2013 Oct 8; 出雲.
- 42) 山本善裕. 感染対策の必要性と体制作り. 富山県感染対策担当者養成研修会; 2013 Oct 12; 富山.
- 43) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりができること～. 社保高岡院内研究発表会; 2013 Oct 12; 富山.
- 44) 山本善裕. 呼吸器感染症診療を考える～ガイドラインと臨床. 第 16 回栃木 RTI フォーラム; 2013 Oct 17; 宇都宮.
- 45) 山本善裕. 非結核性抗酸菌症の疫学と治療 最近の話題. 第 1 回富山結核・抗酸菌症研究会; 2013 Oct 18; 富山.
- 46) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際. 第 221 回日本内科学会東海地方会・第 57 回生涯教育講演会; 2013 Oct 27; 岐阜.
- 47) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～真菌症を含めて～. 第 27 回高知県感染症研究会; 2013 Oct 30; 高知.

- 48) 山本善裕. 抗微生物薬の基礎知識. 富山県感染対策担当者養成研修会; 2013 Nov 2; 富山.
- 49) 山本善裕. MRSA 感染症診療の考え方～ガイドラインと臨床～. 第 61 回日本化学療法学会西日本支部総会・第 56 回日本感染症学会中日本地方学術集会・第 83 回日本感染症学会西日本地方学術集会ランチョンセミナー; 2013 Nov 7; 大阪.
- 50) 山本善裕. 「抗菌薬の適正使用」のために必要なこと～感染症学と感染制御学～. 第 61 回日本化学療法学会西日本支部総会・第 56 回日本感染症学会中日本地方学術集会・第 83 回日本感染症学会西日本地方学術集会イブニングセミナー; 2013 Nov 7; 大阪.
- 51) 山本善裕. 肺炎診療を考える～ガイドラインと臨床～. 第 71 回呼吸器合同北陸地方会; 2013 Nov 10; 富山.
- 52) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～真菌症を含めて～. 第 12 回富山県呼吸器感染症研究会; 2013 Nov 14; 富山.
- 53) 山本善裕. 呼吸器感染症診療の実際～ガイドラインと臨床～. 平成 25 年度第 4 回愛知県女性薬剤師会学術講演会; 2013 Nov 17; 名古屋.
- 54) 山本善裕. 呼吸器感染症外来診療の実際～経口抗菌薬の適正使用～. 小矢部市医師会学術講演会; 2013 Nov 19; 小矢部.
- 55) 山本善裕. 最近話題の感染症とその対策. 高岡市医師会医療安全・感染対策研修会; 2013 Nov 21; 高岡.
- 56) 山本善裕. 感染制御の重要性～ひとりひとりが出来ること～. 神鋼感染症フォーラム; 2013 Nov 28; 神戸.
- 57) 鳴河宗聡, 田代将人, 山本善裕. 発熱, 胃部不快感を主訴とし感冒・急性胃炎と診断された症例. 北陸 HIV ケースカンファレンス; 2013 May 27; 金沢.
- 58) 鳴河宗聡, 田代将人, 山本善裕. B 型肝炎の治療中に食道カンジダにてエイズを発症した症例. 北陸 HIV 臨床談話会; 2013 Aug 3; 金沢.
- 59) 鳴河宗聡. 結核の感染対策 up to date/HIV の現状と問題点. 富山県感染対策担当者フォローアップ研修会; 2013 Aug 4; 富山.
- 60) 鳴河宗聡. 職業感染対策. 富山県感染対策担当者養成研修会; 2013 Oct 12; 富山.
- 61) 鳴河宗聡. 微生物の基礎知識と検体の取り扱い. 富山県感染対策担当者養成研修会; 2013 Nov 2; 富山.
- 62) 鳴河宗聡. 富山県における HIV の現状と問題点. 第 15 回新潟性感染症研究会; 2013 Nov 29; 新潟.
- 63) 田代将人. *Aspergillus fumigatus* のアゾール耐性. 富山化学療法研究会; 2013 Jan 31; 富山.
- 64) 田代将人. 劇症型溶血性連鎖球菌感染症の一例. 第 1 回昇龍道フォーラム; 2013 May 11; 名古屋.
- 65) 田代将人. アスペルギルス症・クリプトコックス症 臨床とその問題点. 第 1 回富山深在性真菌症研究会; 2013 Jun 13; 富山.
- 66) 田代将人. 劇症型溶血性連鎖球菌感染症の一例. 第 2 回北陸難治性感染症研究会; 2013 Jul 27; 富山.
- 67) 芦澤信之. 重症感染症における抗生物質の選択について. 感染症研修会; 2013 Nov 13; 富山.